

導入事例：株式会社イズミ ゆめタウン物流センター様



配送店着時刻と納入・回収カゴ車数管理システム 荷主様へリアルタイム報告・状況の見える化

2016年 下記所在のセンターに導入

- ・ヤマエ久野(株)様 広島市：ゆめタウン物流センター
佐賀県鳥栖市、基山市
- ・シモハナ物流(株)様 岡山県倉敷、香川県善通寺

目的

1. 迅速な店着時刻報告と配送遅延の防止
 2. カゴ車数の卸数、回収数、店舗残数の管理によるカゴ車滞留防止
- ★**店着時刻とカゴ車数の管理**をリアルタイム見える化
★ドライバー様、運行管理者様の負担を減らした運用で実現する

導入前

ドライバー様帰着後に手書き報告を受け、日報のまとめ作業・荷主様への報告書類作成業務に時間を要しているところが大きな問題
これにより問題・課題対応が遅れ配送精度向上にすぐに取り組めない

導入後

ドライバー様の携帯電話のボタンでの報告
運行管理者様PCでの配送状況リアルタイム管理
報告の自動作成と荷主様PC画面での実績参照

- ◆ **必要最小限の作業で時間短縮**
- ◆ **運行管理者様業務効率アップ**
- ◆ **荷主様満足度アップ**

you
me

荷主様インタビュー 株式会社 イズミ 様

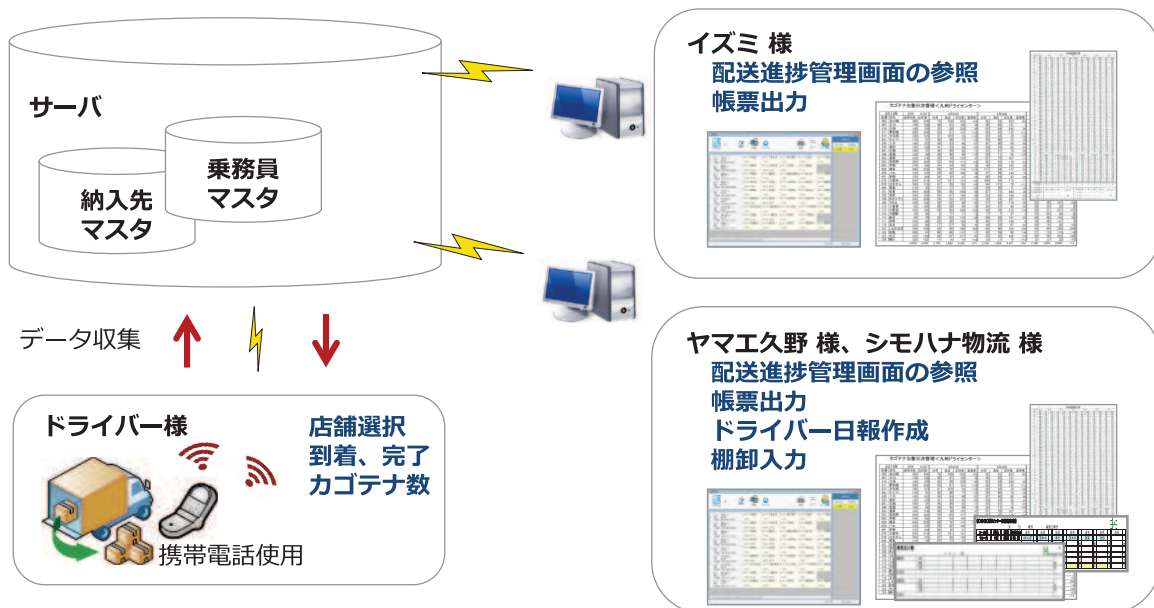
店舗着時刻がこちらのパソコンで見られるのはとても良いです。
これまでは月曜日の朝に報告を受け取るまで時間がかかっていました。
状況をリアルタイムに把握できることで業務改善の対応が早くとれる
ようになりました。



株式会社 イズミ
物流課 部長
米谷 明浩 様

仕組み

システムはインターネットを通じて、ドライバー様の携帯電話のボタン操作報告がサーバに送られ、各パソコンの管理画面にて参照いただけるものです。



カゴテナ数管理

ドライバー様にカゴテナ荷卸数と回収数を選択入力頂くことで、システムの管理表に集約され、店舗別の日々の管理ができます。運用では店舗毎に基準数を設定し、上回れば回収の対応を取るようになっています。月に一度の棚卸で棚卸数を入力し実在庫数を調整します。

Two screenshots of a mobile phone interface. The left screen shows '店舗: スーパーA' (Store: Super A) and '荷卸数入力' (Basket/Container count input) with fields for 'ケース' (Cases) and 'パレット' (Pallets). The right screen shows '店舗: スーパーA' and '荷卸数確認' (Basket/Container count confirmation) with the same fields and a '送信' (Send) button.

携帯電話使用

コード	店名	基準台数	棚卸	3月2日		
				入れ	回収	残留
1	スーパーA	ケース 50	21	10	20	11
2	B薬局	ケース 60	70	30	55	45
3	スーパーC	パレット 20	21	17	18	20
4	スーパーZ	ケース 130	110	30	100	40
5	D商店	パレット 10	20	8	6	22
6	スーパーE	ケース 70	10	0	0	0
			62	29	15	76

カゴテナ数管理表



ヤマエ久野株式会社 様

物流管理者様インタビュー

店着到着の遅延、カゴ車の滞留は、毎月の会議で課題になっていました。現在は問題があれば、すぐに対策を検討できます。コムアソートのシステム採用のポイントは、イズミ様の配送に特化した形でのオリジナル仕様により、シンプルなメニューで使いやすいところです。

ヤマエ久野株式会社
広島支店 広島共配課
課長 田川 正樹 様

運行管理者様インタビュー

最初の2カ月は操作を忘れるドライバーへのフォローが必要でしたが、ドライバー側では手書きでの報告が不要になり、管理者側では報告の集約が不要になりました。集約にはかなりの時間を要していたのでとても楽になりました。カゴ車管理は毎日行えるので、店舗への滞留問題が解消しました。

運行管理者 山田 高志 様



株式会社 コムアソート

大阪府吹田市豊津町3 1-27 シティプレイスビル5F
TEL 06-6389-7048 FAX 06-6389-7061
URL <https://www.comassort.co.jp>

